広報伊方町

発行人 愛媛県西宇和郡 伊方町
編集 伊方町町民室
印刷所 尾上印刷所 八幡浜市天神通 電話 ㊀0091番

平和への誓い新たに

おごそかに戦没者慰霊祭

二十三回目の終戦記念日にあたる八月十五日。

今次大戦における三一〇万人の戦没者の霊をなぐさめる、全国戦没者追悼式が、本年も例年のとおり政府主催のもとで、東京九段の靖国神社にほど近い日本武道館において天皇、皇后両陛下をお迎えして全国から遺族代表が参列して行なわれました。

当日は、各家庭では半旗をかかげ、正午には、それぞれの職場および家庭において一分間の黙とうをささげ平和への誓いを新たにしました。

遺族の方々多数が参列しての慰霊祭

本町でも、明治百年の記念すべき年にあたり同日、伊方遺族会主催によって伊方小学校講堂で町長、町議会議長など来賓多数が出席し伊方地区の遺族約一三〇人がつどい、神事、追悼の辞、玉串奉典、昇神の儀がとり行なわれ三一八柱の霊をなぐさめる慰霊祭がおごそかに行なわれました。

平和な家庭、平和な生活、平和な世界、これこそわたくしたちが望むものです。

全世界の人々が平和への誓いをたて、この人類地上から二度と戦争という痛ましい惨事を起こさぬよう決意をしましょう。

結核をなくして明るい町つくり

9月24日から 全国結核予防週間

九月二十四日から全国いっせいに結核予防週間が始まります。

近ごろは、結核にかかる人も、死亡する人も、しだいに減っています。しかし、昨年一年で新たに結核にかかった人は、二、九七八人もありました。これは、毎日八人強の人がかかったことになります。インフルエンザの爆発的な流行でもないかぎり、結核は伝染病としては、今なお最大のものです。結核で死亡した人も、二五二人ありました。

医学が進歩した結果、結核は一応はなおる病気になったといわれるい町つくりに協力しましょう。

治療にはやはり相当の期間が必要で、この間に生ずる家庭的、社会的損失は、少なくありません。そこで各家庭では、つぎの結核対策をたて、町内から結核をなくし明

(1) 結核健康診断の励行

全町民の方が年に一回は、結核健康診断を受けましょう。結核には固有の症状がありません、ある統計によると、結核の自覚率は、約三九%に過ぎないといわれますから、健康といわれる人も進んで受診するようにしてください。

(2) BCG予防接種

ツベルクリン反応検査が陰性または疑陽性であった人は、BCG接種を進んで受けるようにしてください。BCG予防接種によって、結核の発病率を二分の一から五分の一に下げることができるといわれます。

とくに、来春就職予定の生徒などは、もれなく受けるようにしましょう。

廃止される軽免許

9月1日から 審査で普通免許に切替え

道路交通法施行令が九月一日から改正され車の軽免許がなくなり普通免許に含まれることになりました。

改正の結果

◎これまで軽免許を持っている人は、試験場で普通自動車を運転公安委員会の審査をパスすれば普通免許に切替えになる。

◎切替えを望まない人や審査にパスしなかった人は、更新の際普通免許になるが、運転は軽自動車に限定される。

◎軽免許の資格はこれまで十六才以上だったが、普通免許は十八才以上なので三、四輪については免許年令が十八才までがったことになる。

軽免許は排気量三六〇cc以下の軽自動車を運転できるもので、

瀬戸内海大橋架橋のため貯蓄運動にご協力を

瀬戸内海大橋架橋推進運動については、愛媛県においてすでに全県民によびかけ架橋推進運動を展開いたしておりますが、これに呼応して伊方町議会では、六月二十四日の第五十三回定例町議会において、つぎの決議をいたし広く町民の皆さんのご協力をお願いすることとなりました。

瀬戸内海大橋架橋推進運動に関する決議

中国、四国、九州連絡道路建設促進については、われわれが多年にわたって強く要望してきたところでありますが、国においても本土、四国間輸送の抜本的対策としてこれが連絡道路を企画せられ、その基礎調査を実施されつつあり県においても今治～尾道架橋計画を強力に推進せられております。

今や瀬戸内海は、臨海工業地帯としてわが国の一大重要工業地帯を形成し将来の飛躍的発展が期待するとともに、ひいては、国道一九七号線を経て九州一帯を結ぶ最短連絡道路とし、その輪送需要を充足することによる経済効果は、画期的に増大することは論をまたないところであります。

わが町においても県の架橋促進運動に呼応して瀬戸内海大橋架橋をより推進するため貯蓄運動を展開してこれが実現に協力する。

以上決議する。

昭和四十三年六月二十四日

伊方町議会

この決議の主旨に替同いただき瀬戸内海大橋実現のための「貯蓄運動」に町民各位のご協力をお願いいたします。

この預貯金につきましては、銀行ならびに各農協などの金融機関で取扱っておりますので、ご相談ください。

(なお、議会では、この決議にもとづいて十八名の議員全員が貯蓄をはじめました)

◎町を明るくし交通事故犯罪をなくしましょう

大きく丈夫に育ったよい子

健康最優秀児に進ちゃんら二十人

ことしの健康優良児をきめる赤ちゃんコンクールは、七月二十三日九町小学校講堂、三十一日伊方小学校講堂で行なわれました。

この両日コンクールに参加したのは、昭和四上二年一年一日から同年十二月三十一月までのあいだに生れた赤ちゃん一一九人。

いたずらっぽい顔、人なっこい顔、両親の愛情を身体いっぱいにうけ、すくすくと育った可愛い赤ちゃんばかり、どの赤ちゃんも発育がよく、審査にあたった先生方を困らせるほどでしたが、厳しい審査の結果、進ちゃんら二十人が健康最優秀赤ちゃんにきまりました。

赤ちやんの審査会風景

審査にあたられた先生方は、コンクールの講評として

「どの赤ちゃんも、よく育っており、優劣がつけ難いほどでした、これからは、行動範囲も広くなりますので、休位の向上とあわせて、赤ちゃんの精神的な方面でも健全に育つよう心がけてください」との評。

こんど、この赤ちゃんたちが心身ともに、すこやかに成長されることをお祈りいたします。

健康最優秀赤ちゃんは、つぎのとおりですが、このほかに優秀赤ちゃんとして四十五人が選ばれ表彰されました。

◎選ばれた健康最優秀赤ちやん

部落	保護者	赤ちゃん名
大浜	河野 修	進
明神	清一	寿美
新口	万一	輝彦
中藤	五郎	美代
寺谷	真明	和正
上田伊勢雄		光宏
山口	駒雄	一恵
明神	康治	宏和
山口	剛	利勝
坂田	哲夫	真一
谷口	基	ゆり
川縁	好恵	布子
大沢	義文	佳代
下向	国雄	真理
井田与志威		千与
岡木	求	哲也
阿部	敏雄	寿雄
根来	陸夫	富明
河内		奥
湊浦		向
亀浦		畑
豊之浦		久保
河内		西
湊浦		
中田		菊美
藤堂		宗藤
河内		美和
湊浦		圭一

伊方・町見婦人会

重症障害児へおしめを送る

手足の自由が利かないために生涯のほとんどが寝たきりで過し、そのうえ、知能の遅れから言葉も十分に話すことができない、重症心身障害児のために県婦人ともし場長生課を通して県社会福祉協議会へ送り社会の片隅に忘れられ勝ちであった不隅の人々に感謝されます。

この運動は、現在四国ブロックとして設置されている国立善川、高知両重症心身障害児施設に収容されている人たちに、おしめを送るもので、本県からも多くの方が収容されています。

この運動は、県精神薄弱児(者)育成会が主体となって「一戸一枚おしめ供出運動」が展開されました。

この運動は、今後毎年一回実施されます。

次回からこの趣旨を十分ご理解していただき、一人でも多くの方々に呼びかけ暖かい愛の手をさしのべましょう。

伊方・町見婦人会では、さっそくこの運動に賛同し、各支部婦人会員より多数(一、四七〇枚)のおしめが供出され、さきほど役場書記をふりだしに昭和三十四年四月には、二十九才で建設課長となり、そのご産業建設課長、産業課長を歴任し、その間、港湾、漁港の整備はもちろん、約三万メートルにおよぶ農道網の新設、近代的感覚の堂々山公園の整備など数多くの功績は、卓越したものがあり、広く町民から「高潔にして透徹した識見と円満にして慈愛に満ちた人格」として親しまれてまいりました。

あつく追悼の意を表し、もに氏のご冥福をお祈り申し上げます。

畑本直隆氏

伊方町産業課長畑本直隆氏は八月十日午後二時二〇分三十八才の若さで帰らぬ人となりました。

氏は、昭和二十六年七月町見村役場書記をふりだしに昭和三十四年四月には、二十九才で建設課長となり、そのご産業建設課長、産業課長を歴任し、その間、港湾、漁港の整備はもちろん、約三万メートルにおよぶ農道網の新設、近代的感覚の堂々山公園の整備など数多くの功績は、卓越したものがあり、広く町民から「高潔にして透徹した識見と円満にして慈愛に満ちた人格」として親しまれてまいりました。

あつく追悼の意を表し、もに氏のご冥福をお祈り申し上げます。

十 救急クイズ

自動車に乗っていて追突されました。どうしたらよいでしょう。(答は二面に掲載しています)

ポンプ操法競技大会

第七分団が初優勝

伊方町消防団（松田交治部団長）では、実践作業を厳正に即応する規律、ある消防技術を五人の呼吸練習で団体行動を無駄遅延に採点の結果、操法競技大会を八月三十二日伊方中学校グランドで行なわれました。

可搬動力ポンプ二十分団が出場参加し、日頃の訓練状況を発揮しました。

優勝　第七分団（中浦）
二位　第十四分団（東）
三位　第十五分団（西）

また第二位は昨年と同じ第十四分団（竹本裕治分団長）

模範的にむかっての放水

台風シーズンに備える

事前準備を万全に

例年九月を迎えると、本格的な台風シーズンにはいります。昨年中に全国で発生した自然災害による死者、行方不明者は六〇三人、負傷者九四二人と多くの犠牲者をだしています。

昔から・備えあれば憂いなし・という諺がありますが、各家庭ではつぎの注意事項を参考に、じゅうぶんな事前準備を行ない、被害をできるだけ少なくするよう努めましょう。

◉台風情報が出されるようになったら

一、高潮などのおそれのある海岸や低地に住んでいる人は、早めに避難の準備をしましょう。

一、懐中電灯、ローソク、マッチ、応急医薬品、トランジスターラジオなどを準備しておくことが大切です。また現金、通帳、印かんなどは、肌身につけておきましょう。

一、海や山への旅行は早めに中止しましょう。

一、海や川の近くに住んでいる人は、避難場所や道順を確かめ、家族全員に徹底させておきましょう。

◉台風の来襲が確実になったら

一、浸水地域では伝染病の発生が予想されます。消毒、防疫および断制に心がけましょう。

一、海岸沿いや川沿いの道路は、下の土が洗い流されています。自動車の運転はにじゅうぶん注意しましょう。

一、屋根やヘイの補強をしておき風でとばされやすいものはだけておきましょう。

一、海や山への旅行は早めに中止しましょう。

一、避難命令が出たら、ガスの元センを止めて火の気を完全に消し、電気のスイッチを切りましょう。

◉台風が通過したら

一、たれさがっている電線には決して手を触れないで、直ちに電力会社へ連絡しましょう。

一、浸水地域では伝染病の発生が予想されます。消毒、防疫および断制に心がけましょう。

一、海岸沿いや川沿いの道路は、下の土が洗い流されています。自動車の運転はにじゅうぶん注意しましょう。

伝統を誇る酒造講習

盛大に54回目

近代的な酒造技術の向上と、優秀な酒造りのため毎年実施されている第五十四回目の酒造講習会が八月十九日から三日間伊方町農協会議室で開催されました。

講習は、高松国税局、工業試験場より講師を迎えA組社氏と投入、B組は蔵人とそれぞれグループに分れて、講習会の回をかさねることが期待されます。

伊方杜氏は、古い伝統を誇り酒造技術は高く評価されていますが、ますます高度の技術を発揮されることが期待されます。

国民の祝日には国旗を立てましょう

お父さん お母さん ハッスル

盛大にバレー・ソフトボール大会

伊方体育協会主催の球技大会は八月十一日伊方小、中学校グランド（ソフトボール）伊方中学校体育館（バレーボール）に於いて開催されました。

当日は、ソフトボール九チーム、バレーボール七チームが参加しソフトボールは男子の年令別、バレーボールは婦人会員によって、各部落を代表した精鋭が集まり熱戦を展開いたしました。

強い日ざしを身体いっぱいに浴びお父さん、お母さんたちは猛ハッスル、各試合とも好ゲームの連続で、目頃もちなれぬバットを振りボールをうけ、投げる、打つ、子どもたちの応援を前に受け一生懸命のプレー

なかには、珍プレーもでて試合途中様変りがでたり、緊張したり、和気あいあいのうちに、親睦と融和をはかり盛大に行なわれました。

成績の結果は、つぎのとおりです。

◎ソフトボール
優勝　湊浦チーム
二位　小中浦チーム
三位　川永田チーム

◎バレーボール
優勝　河内チーム
二位　大浜チーム
三位　有寿来チーム
（伊方島、亀浦連合）

湊浦―有寿来連合チームの熱戦
一つのボールを中心にお母さんたちの懸命なプレー（伊方中体育館）

昭和四十三年度の初心者狩猟講習会が、つぎの日程により開催されることになりました。

一、日時九月十七日午前九時から
一、場所八幡浜税事務所会議室
一、講習内容
鳥獣保護及狩猟に関する法律、銃砲刀剣類所持等取締法、火薬取締法、その他関係法令
一、試験
七〇点以上とられば修了証明書がもらえない。
一、手続方法
狩猟者講習会受講申込書写真（最近六カ月以内撮影のもの、無帽、正面上半身ライカ版）
一、手数料　七〇〇円
一、申込書提出期日
九月十五日まで（当日受付なし）受講希望者は、八幡浜税事務所林業課へ手続きをしてください。

狩猟者（初心者）講習会のお知らせ

十 救急クイズ（答）

追突されると、目、耳、うでに電気に打たれたような激痛がありますが、まもなく痛みはおさまります。

しかし家に帰って一晩たったり二日後くらいから手のしびれ感、こわばりなどの症状が起きてくることがあります。これはいわゆる「ムチウチ症」とよばれる症状で初期には絶対安静が必要です。

自覚症状に気づいたら、まず専門医の所で適切な治療を受けてください。

◉駐在所だより

◉二学期に多い交通事故

◇ながかった夏休みがたった、終ってみれば早いもの、また学校へ元気でかよう・わが子・の姿が一だんと大きく見える。

◇子どもの成長は、からだばかりではない、物の考え方、見方も大きく飛躍する。良いほうへも悪いほうへも。

◇夏休み中、家庭での規律のない生活になれて、学校での生活がいやになる。それがもとで不良化していく少年も、毎年九月になって目立ってくる。

◇夏休みの不規則な生活は、交通にもあらわれる。そのためか学期の交通事故は、二学期がはじまると急に多くなる。

◇お父さん、お母さん、新学期には、こうしたことにも充分ご注意を。

【伊方・町見警察官駐在所】

人

昭和45年7月末現在
世帯数　2,481戸

人口　10,106人（男 4,864人　女 5,242人）

婚姻

昭和45年7月1日
7月31日

出生

昭和45年7月1日
7月31日

死亡

昭和45年7月1日
7月31日

＜おわび＞

先月号（第九八号）広報の一面で町の水道工事公認業者のうち、つぎの方が掲載もれになっていましたので、おわびし掲載いたします。

松田　長陸　久保

＝お礼＝

愛知県豊橋市牟呂町字大塚二四に住いの田丸友義氏（奥田身）より千円、北九州市若松区本町三丁目十番一号に住いで各賢会社宮義福会を経営されておられる宮脇栄左ェ門氏（川永田出身）より二千円、喜多郡五十崎町昭和鉱山に勤務されている西川徳五郎氏（中浦出身）より千円、それぞれ広報編集の費用にと寄付いただきました。紙上より厚くお礼申上げますとともに、ご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

たばこは
町内で
買いましょう